

令和3年度 奈良市安全安心まちづくり推進懇話会第1回会議の意見の概要	
開催日時	令和3年11月8日（月）午後1時30分から午後3時30分まで
開催場所	奈良市役所 中央棟 3階 災害対策本部室
意見等を求める内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良市「安全・安心に関する市民アンケート調査」結果報告について ・奈良市安全安心まちづくり基本計画（素案）について
参加者	出席者10人 ・ 事務局 9人
開催形態	公開（傍聴人 0人）
担当課	危機管理監 危機管理課
意見等の内容の取り纏め	
<p>1 「市民へのアンケート（案）」についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住年数の短い者（1年から5年未満）の回答率が低く、その方たちの意見分析の必要性について。 ・「その他」と回答した具体的な事例を反映する必要性について。 <p>2. 基本計画（素案）についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5次総合計画に基づく個別計画であるが、福祉・教育等の各分野との繋がりについて。 ・市民や自治会・事業者とどのように協働していくかについて。 ・防犯カメラが犯罪抑止力に繋がる根拠を十分検討し、設置時にはプライバシーに留意する必要性について。 ・地域見守り活動の後継者不足について、及び保護者・学校・地域との3者協働が円滑に進んでいないことから、担い手を増やす効率的な仕組みづくりの必要性について。 ・犯罪認知件数、交通事故件数が近年減少していることについて、コロナ禍と人口減少による自然減を考慮するのかについて。 ・2025年・2030年問題等の高齢化社会への対応の視点について。 ・前計画と本計画案のPDCA（管理業務を継続的に改善していく手法）の評価実施について。 <p><市の回答></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を可能な範囲で分析を深め、福祉・教育の各担当課と情報を共有し、計画策定及び策定以降も連携しながら取り組む。 ・市・市民・事業者との協働関係については、当計画（素案）の第8章で、計画の推進体制についての概念を記載しており、それに基づき今後の具体的な活動へと繋げる。 ・刑法犯認知件数・交通事故死者数について、市長や各部署と毎月の調整・議論を行い、その対応策は常に論議している。 ・本計画は、実施計画ではなくその前段階の基本計画であることを踏まえた上で、他のご意見を計画へ反映するよう努める。 	